

くじけず 学ぶ決意

受刑者が杜陵高通信制入学

盛岡

盛岡少年刑務所（大竹聡所長）は26日、杜陵高通信制課程で学ぶ受刑者6人の入学式を盛岡市上田の同刑務所で行った。

関係者ら約20人が出席。同校の三田正巳校長が入学許可し、「研さんが未来を切り開く。一步一步着実な成長を願っている」と式辞を述べた。

盛岡少年刑務所内で週1回の対面授業を受け、レポートの提出などを通じて卒業を目指す。入学した1人は「さまざまな試練があると思うが、くじけずに強い意志を持って努力する」と決意を新たにしました。



三田正巳校長から入学許可を受ける受刑者

同刑務所は再犯防止に向けた就学支援として県教委と同校の協力を得て、1976年から刑務所内で通信制高校教育を実施。昨年度までに236人が入学し、159人が卒業した。